

令和8年5月号

No.7



Nagasaki Goto Chuoh Hospital

長崎県五島中央病院だより

「絆」



新任医師紹介

消化器内科

平 光寿



上五島病院より異動となりました平 光寿と申します。出身は富江町で下五島地区で本格的に勤務するのは初めてとなります。消化器内科ではありますが、長年、総合内科として幅広い診療に対応してきましたので、下五島地区でも自分の経験を活かせる領域を模索していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

内科 専攻医

今川 弘



4月から着任します今川 弘と申します。長崎県福江島での生活は初めてで、色々わからないことばかりですが、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

腎臓内科

村上 達樹



1年半ぶりに五島病院に戻ってきました。また、よろしくお願いいたします。

血液内科

溝口 恭子



まだまだ勉強中の身ではありますが、五島の医療に少しでも貢献できるよう、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

呼吸器内科

朝野 寛視

よろしくお願いいたします。



小児科

有森 諒太郎



子どもたちのために頑張りますので、どうかよろしくお願いいたします。

泌尿器科

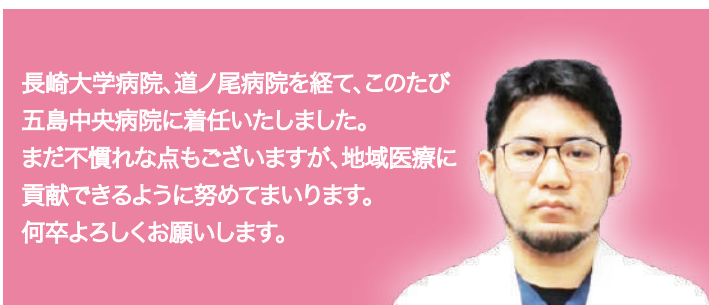
近藤 翼

やっと五島での勤務が叶いました。安心できる医療を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



精神科

田添 健裕



長崎大学病院、道ノ尾病院を経て、このたび五島中央病院に着任いたしました。まだ不慣れな点もございますが、地域医療に貢献できるように努めてまいります。何卒よろしくお願いいたします。

麻酔科

川副 靖晃



皆様が安心して手術を受けていただけるよう尽力してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

Doctor Introduction

外科

白濱 功德



五島の医療に貢献したいです。
趣味はサッカー観戦と釣りです。

外科

松尾 和哉



はじめまして。この度、外科専攻医として
赴任しました松尾和哉と申します。
五島の医療に貢献できるように精進して
参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

整形外科

白濱 翔太郎



4月より着任いたしました、白濱と申します。
早く業務に慣れ、皆さまのお役に立てるよう
努めます。
どうぞよろしくお願いいたします。



研修医

肥田 真衣



このたび赴任いたしました肥田 真衣と
申します。地域の皆さまに寄り添い、安心
して受診していただける医療を提供でき
るよう努めてまいります。
よろしくお願いいたします。

研修医

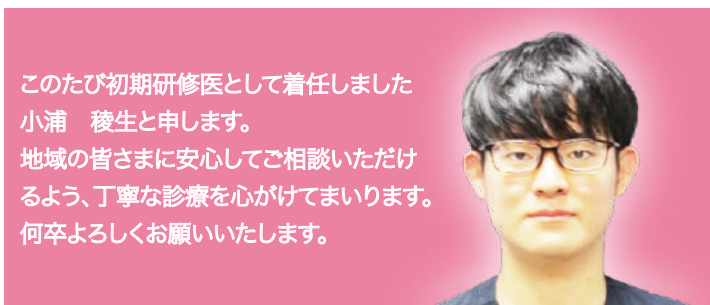
畑本 彩可



畑本 彩可と申します。
先生方や看護師の方々、医療スタッフの
皆様から多くを学び、地域医療の向上に
少しでも貢献できるよう、一日一日を大切
に過ごしていきたいと考えております。
どうぞよろしくお願いいたします。

研修医

小浦 稜生



このたび初期研修医として着任しました
小浦 稜生と申します。
地域の皆さまに安心してご相談いただけ
るよう、丁寧な診療を心がけてまいります。
何卒よろしくお願いいたします。

研修医

小林 沙来



小林 沙来と申します。
患者様との対話を大切に、信頼関係を
築くことのできる医療を提供できるよう
努めてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。

オープンカンファレンスを

開催しました!



第156回
2025/10/28

高齢者に対する口腔ケア・摂食嚥下・栄養改善研修会③

「シンポジウム 行政、施設の栄養改善の取り組みについて」

講師 管理栄養士 北島 理恵 先生(五島市長寿介護課)
管理栄養士 吉田 有希 先生(介護老人保健施設 末広荘)
管理栄養士 江頭 清美 先生(五島中央病院)

①「在宅高齢者の栄養課題」

②「老健における認知症利用者への支援」

その他「とろみのつけ方の演習・五島地域嚥下調整食コード対応表の紹介」

食事支援は単なる栄養補給にとどまらず、その人の尊厳や生活の質を支える重要なケアであると感じます。認知症を有する高齢者および在宅高齢者などそれぞれの特性を理解し、多職種・地域が連携した包括的な支援を実践していくことが、ますます重要となります。今回、介護老人保健施設の吉田有希さんに、施設で行っている食事支援をご紹介いただきました。また、五島市介護長寿課の北島理恵さんには、五島市の介護予防対策（栄養の考え方）や実際の活動について詳しくお話いただきました。

ご参加いただいた皆様にとって有意義な研修会となったのではないかと思います。



第157回
2026/1/27

認知症勉強会

～もの忘れから認知症、そして「かかわり」まで～

講師 特定非営利活動法人精神医療サポートセンター
訪問看護ステーションいしずえ五島
管理者(精神科認定看護師)原田 修治 先生

4F北 ナースステーション



部署紹介

4階北病棟

4階北病棟は、定床40床の産婦人科・小児科・内科・整形外科等の混合病棟です。

スタッフは、助産師9名、看護師13名、看護助手2名、クラーク1名、ヘルパー1名です。

お腹の中の赤ちゃんから、上は100歳を超える方まで、幅広い年代の入院患者さんの対応を行っております。

2025年1月より、下五島地域でお産ができる施設は当院のみとなりました。分娩件数は年々減少しており、

2025年は約110件でした。貴重な島の宝である赤ちゃんを安心してお産できるように、NCPR(新生児蘇生法)

を受講する等自己研鑽に努め、スタッフ一団力を合わせて、産前・産後のケアに取り組んでおります。



リハビリ科のかんたん健康教室

今回のテーマは…呼吸筋ストレッチ

呼吸は、食事で摂取した糖質や炭水化物、タンパク質といった栄養素を、体内で酸素と結びつけ、燃焼することによって、エネルギーを生み出しています。肺を動かしているのは、20種類以上の筋肉からなる呼吸筋です。しかし、加齢やストレスから呼吸筋が硬くなり、肺に取り込める酸素量が減少してしまいます。これは、加齢とともに肺を動かす筋肉の弾性力の低下から生じる、換気量の減少（機能的残気量の増加）や、ストレスから生じる交感神経の過剰活動「息が詰まる。胸が苦しい。」などの呼吸困難感の原因となります。ストレッチで、呼吸困難感や倦怠感の改善をしましょう。

ストレッチと呼吸の組み合わせで効果的に筋肉を柔らかくする呼吸筋のストレッチは2種類です。

呼吸筋ストレッチ(左右交互に5～10回繰り返します)



- ①両足を肩幅に開いて立ち
- ②右手を後頭部
- ③左手を腰に当てて
- ④鼻から息を吸います

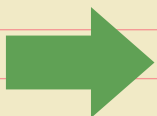


- ⑤息を口から吐きながら
- ⑥右肘を持ち上げて
- ⑦肘とかかとかが一直線になるように右の体側を伸ばします
- ⑧息を吐き切ったら①の姿勢に戻します

吸息筋ストレッチ(5～10回繰り返します)



- ①両足を肩幅に開いて立ち
- ②胸の前で両手を組んで
- ③口から息をゆっくり吐き切ります。



- ④鼻から息をゆっくりと吸いながら
- ⑤腕を前に伸ばし背中を丸めていきます。
- ⑥丸め切ったらゆっくり息を吐きながら①の姿勢に戻します。

あなたの安全を守るために

いっしょに守る、あなたの安全

—「お名前」を伺う理由—

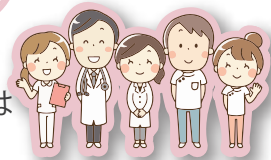


当院を受診された際、スタッフから何度も「お名前をフルネームで教えてください」と言われたことはありませんか？
「さっきも言ったのに」「診察券を見ればわかるのでは？」と思われるかもしれません。実はこれ、「思い込みによる間違い」をゼロにするための最も大切な確認作業なのです。医療の現場では、同姓同名の方や、よく似たお名前の方がいらっしゃる場合があります。スタッフが呼ぶ名前に「はい」と答えるだけでなく、ご自身でお名前と生年月日を口に出していただくことで、確実な本人確認につながります。

お名前と生年月日を
教えていただけますか？



五島花子です。
1971年4月10日
生まれです。



私たちはプロとして細心の注意を払っておりますが、最後の鍵を握るのは患者さんご自身の声です。

安全な医療を一緒に作り上げるパートナーとして、ぜひお力をお貸しください。

その一歩を支える「足元のパートナー」選び

病院の廊下を歩くとき、ふと足元を気にしてみたことはありますか？

「履き慣れたスリッパが一番楽でいい」という声をよく伺いますが、実は病院内での転倒事故の多くが、脱げやすいスリッパやサンダルによって起きています。

病院の床は、清掃がしやすく車椅子がスムーズに動くよう、滑りやすく硬い素材でできています。スリッパは「かかと」が固定されていないため、歩くたびに足が中で遊び、つまずきや踏み外しの原因になります。また、とっさに踏ん張りがきかないのも怖い点です。

そこで私たちがおすすめしているのが、「かかとのある、履き慣れた靴」です。

かかとをしっかり支えることで重心が安定し、一步一步が力強く踏み出せるようになります。



リハビリや診察の待ち時間など、意外と歩く機会の多い院内生活。

安全な「足元のパートナー（靴）」を選ぶことが、怪我を防ぎ、スムーズな回復への第一歩となります。

もし「どんな靴を選べばいいの？」と迷われたら、いつでもリハビリスタッフや看護師にご相談ください。

あなたの安全な歩みを、足元からサポートさせていただきます。



五島中央病院外来等診療担当表

(R 8. 6. 2 ~)

科	曜日 区分	月	火	水	木	金
内科	総合診療科	院長	前田 隆浩	野中 文陽 (糖尿病外来)	宮田 潤 (第1.3.5) 永田 康浩 (第2.4 9:30~)	
	新患	山元暢・岩崎 (循環器)	朝野 寛視 (呼吸器)	今西・澤瀬 (血液)(腎臓)	今川 弘 (総合内科)	平 光寿 (消化器)
	旧患	1診	今西 大介	岩崎 良介	今西 大介	深水 翔大
		2診	澤瀬 篤志	澤瀬 篤志	村上 達樹	溝口 恭子
		3診	山元 暢	山元 暢	深水 翔大	山元暢・岩崎
		4診	朝野 寛視	板垣 亮里	朝野 寛視	板垣 亮里
	患	7診				澤瀬 篤志
		処方・予約外	溝口 恭子	岩崎 良介	山元 暢	朝野 寛視
		救急担当	村上 達樹	貝原 宗平	板垣 亮里	今西 大介
		人間ドック	長置 美穂	長置 美穂	溝口 恭子	長置 美穂
	午前	内視鏡	澤・深水	平・深水	長置・澤	澤
		透視			放(長置 健司)	
		腹部エコー			平 光寿	
		心エコー・運動負荷			深水 翔大	
	午後	救急担当	今川 弘	板垣 亮里	溝口 恭子	澤瀬 篤志
		B S	呼吸器内科医師			内科内各科交替制
		C S	消化器内科医師	消化器内科医師	消化器内科医師	消化器内科医師
		心カテ	山元暢・岩崎		山元暢・岩崎	消化器内科医師
	後	その他	カンファレンス (16:30~2階講義室)		物忘れ外来・院長・宮田・永田 (14:00~15:30)	
	特殊外来	リウマチ外来	(毎週月・火曜日)			
		脳神経内科 油症外来	(第1水曜日・第2水曜日) (第1・3金曜日上午 診療場所:皮膚科)			
整形外科	午前	新生児検診			白濱 翔太郎	
		1診(旧患)	白濱 翔太郎	白濱 翔太郎	松永 千子	松永 千子
		2診(新患)	松永 千子	木村 裕平	白濱 翔太郎	白濱 翔太郎
		3診(包交・処置)	木村 裕平	松永 千子	木村 裕平	木村 裕平
外科	午後	手術	手術	手術	手術	手術
		手術・回診	手術	手術	手術	手術
		手術	手術	手術	手術	手術
		手術	手術	手術	手術	手術
産婦人科	午前	1診(新患・旧患)	阿部 修平	阿部 修平	阿部 修平	阿部 修平
		2診(旧患)	近藤 さやか	近藤 さやか	近藤 さやか	近藤 さやか
		手術	手術	手術	手術	手術
		手術	手術	手術	手術	手術
精神科	旧患	1診(8:30~)	田添 健裕	小田 孝	三宅 通	三宅 通
		2診(9:30~)	三宅 通	田添 健裕	小田 孝	三宅 通
		新患・病棟	小田 孝	三宅 通	田添 健裕	田添 健裕
		臨床心理士外来(予約制)		入江 望富美	入江 望富美	入江 望富美
小児科	午前	診療応援			奈留医療センター(第1・3) 田添 健裕	
		外来(予約外)	瀬戸口麗沙・応援医師	瀬戸口麗沙・応援医師	有森諒太郎・応援医師	瀬戸口麗沙・応援医師
		病棟	有森 諒太郎	瀬戸口 麗沙	有森 諒太郎	有森 諒太郎
		外来(予約)	有森 諒太郎	瀬戸口 麗沙	有森 諒太郎	有森 諒太郎
眼科	午後	病棟・救急担当	有森諒太郎・応援医師	有森諒太郎・応援医師	有森諒太郎・応援医師	有森諒太郎・応援医師
		乳幼児健診	4か月検診	1か月検診	乳幼児健診(院外)	乳幼児健診(院外)
		臨床心理士外来(予約制)		入江 望富美	入江 望富美	入江 望富美(第2金曜)
		専門外来		神経外来(第2火) 里 龍晴	予防接種外来	循環器外来(第4木) 大塚 雅和
耳鼻科	午前	外来	松本 浩平	松本 浩平	松本 浩平(第2・4・5) 応援医師(第1・3)	松本 浩平(第2・4・5) 応援医師(第1・3)
		手術			松本(第1・3)	
		手術			松本(第2・4・5)	
		手術			松本・応援医師(第1・3)	
泌尿器科	午後	外来	近藤 翼	近藤 翼	近藤 翼	近藤 翼
		(新患受付時間:~10:00)				
		診療応援		第3 奈留医療センター		
		診療				
放射線科	午後	C T読影等	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介	長置 健司 千早 啓介
		診療				
		診療				
		診療				
皮膚科	午後	診療				
		診療				
		診療				
		診療				
脳外科	午後	診療				
		診療				
		診療				
		診療				

初診・再診受付
午前8:00~午前11:00

休診日

土日、祝日、年末年始

※診療科により受付・診療時間が異なる場合があります。

お問合せ

TEL:0959-72-3181(代表) FAX:0959-72-2881

長崎県五島中央病院

